

教授会議事録(案)

日時：平成24年9月10日(月) 14時02分から16時35分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、学会開催等に伴い欠席予定者が多く教授会開催日が変更になったとの説明があった。

また、議長から人事異動について配布資料により報告があった。

議事録の確認

平成24年7月24日(火)開催の定例教授会議事録について、承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) メディカルサイエンス実用化推進委員会

議長から、7月17日に開催されたメディカルサイエンス実用化推進委員会について、配布資料に基づき報告があり、実用化促進のため部局間の連携を図るとの説明があった。なお、実務者WGに教授1名が参画しているとの説明があった。

(2) サイバーサイエンスセンター大規模科学計算システム全国共同利用連絡会議

7月27日に開催されたサイバーサイエンスセンター大規模科学計算システム全国共同利用連絡会議について、配布資料に基づき報告があった。

(3) 学術情報整備検討委員会及び学術情報資料選定小委員会

8月7日に合同開催された学術情報整備検討委員会及び学術情報資料選定小委員会について、配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

①平成25年度の雑誌購入について決定し、IEL Online が理工系共同購入となったこと。

②全学共同購入として Nature の2つの雑誌を採用したこと。

なお、図書係長から6月教授会で説明のあった IEL の冊子体購入に係る費用折半について訂正があった。

(4) 附属図書館商議会

9月5日に開催された附属図書館商議会について、配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

①平成25年度共同購入経費分の雑誌選定が終わったこと。

②オープンキャンパスの際附属図書館も様々なイベントを開催し盛況だったこと。

(5) 施設整備・運用委員会

9月7日に開催された施設整備・運用委員会について、新しい片平キャンパスマスタープランが提示され議論したこと、他キャンパスのマスタープランも新たに提案があったこと、マスタープランの詳細については次回教授会にて説明予定であることが報告された。

なお、土地売却に関し三角地帯には建物を建設しないこと、テニスコートには高い建物は建てないなど契約書に盛り込むことが説明された。

2. 運営会議等報告

(1) 将来計画委員会

議長から、将来計画委員会について配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①研究室への学生配属について、学生の成績や研究室見学について議論したこと。
- ②若手研究者の育成と研究の活性化について議論したこと。
- ③研究部門のあり方について議論したこと。

(2) 評価委員会

共同利用・共同研究拠点の中間評価について以下のとおり報告があった。

- ①今年度末には作成する必要がある、文部科学省のHPに申請書の案が示されており、WGで対応を検討していること。
- ②現時点ではどのような評価を行うかは未定であるが、共同プロジェクト研究の有用性について情報収集を行うこと。
- ③12月頃から準備を始めるので協力願いたいこと。

(3) 人事委員会

人事委員会について以下のとおり報告があった。

- ①外国人研究員について人件費を見ながら決めていくこと。
- ②教員自己評価について未提出の方は提出して願いたいこと、記載された内容が共同利用・共同研究拠点の評価にも関わってくる、6名で評価し9月末までには評価結果を所長に報告予定であること。

(4) 建物環境委員会

建物環境委員会について配布資料に基づき、NICTからの実験施設設置依頼があったこと、大学としては承認していることが報告された。なお、議長より地上に設置する施設は通行の妨げにならないよう配慮するよう付言があった。

(5) 新棟建設検討委員会

新棟建設検討委員会について配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①研究室配置について個別相談・調整を経て配布資料のとおり決定したこと。既に該当研究室へは連絡済みであること。
- ②機器、什器の説明会を実施したこと。
- ③6室・250㎡を標準配置とするが、現状の300㎡までは無償で共通スペースを貸し出すこと。現在貸与希望を照会中である。

(6) IT-21センター

新規プロジェクトとして「イノベーション創出を支える情報基盤強化のための新技術開発」として研究課題「高機能高可用性情報ストレージ基盤技術の開発」が平成29年3月までの期間で採択され、IT-21センターにて研究開発を行うことが運営委員会です承されたことが報告された。

(7) 電気・情報系学部教務委員会

電気・情報系学部教務委員会について配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

8月22日開催分

- ①高専からの編入学試験について合格と不合格のボーダーを決定したこと。
- ②研究室配属方針について、運営会議の議論の方向性を踏まえて議論していくこと。

9月4日開催分

- ①教育広報企画室から出前授業の実態を把握するため実施した情報があれば提供いただきたいこと。
- ②要注意学生の現状について報告があったこと。
- ③学生実験担当助教の負担割合を決定したこと。

3. 電気通信研究機構について

議長から、電気通信研究機構について、以下のとおり報告があった。

- ①独立行政法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）との包括連携協定締結を進めていること。
- ②フランステレコム日本法人から震災復興の研究連携のためMOUを締結したいとの申し出があり、対等な立場で研究できるよう検討していること。

4. 通研の運営費について

事務長から、運営費の推移及び今年度の予算の概要について配布資料に基づき説明があった。

- ①視覚的に分かりやすい資料を準備したこと。
- ②第一期中期目標期間内で減少していること。
- ③今後も減額が続いていくこと。
- ④平成25年度から26年度にかけて研究設備維持運営費が法人化後10年経ち補助が終了することによりかなり減額になること。
- ⑤非常勤教員等経費は別に管理していること。

引き続き、新棟建設に係る経費について以下のとおり説明があった。

- ①新棟建設経費を文部科学省・本部・通研で1/3ずつ折半すること。
- ②青葉山移転の際スケルトンを作り賃料で少しでもカバーすることを考え、その準備のために確保しているが、それを活用したとしても残る。
- ③教員人件費も右肩下がりであり貯蓄していくのは困難であるので、本部に対し財政的に厳しく少しでも負担を減らしてもらえないかアピールしていくこと。

議長から、間接経費を増やし全体の運営費を増額させるためより一層の外部資金の獲得を目指して欲しいとの付言があった。

5. ロードマップの改定について

アカデミックロードマップについて配布資料に基づき、WGを設置し作業を行っていくこと、全体の目標一部門等の目標を示すことが説明され、各研究部門長等に作成への協力依頼があった。

6. 研究交流会の報告

7月27日に開催された研究交流会のアンケート結果について、配布資料に基づき説明があった。全体的に好評価であり、半数の研究室ごとに発表している現在の形式で4年間位実施しても良いのではないかと説明があった。また、アンケート結果についてはHPにも掲載しているので活用願いたいとのことである。

7. その他

(1) 部局自己評価報告書について

議長から、8月24日に提出した部局自己評価報告書について配布資料に基づき説明があった。評価分析室員である教授の協力により作成したとの謝辞があった。

また、10月19日に総長ヒアリングがあることが報告された。

(2) 職員及び学生の受賞について

議長から、配布資料に基づき報告があった。

(3) 受託研究の受入について

議長から、配布資料に基づき報告があった。

- (4) 受託研修員の受入について
議長から、配布資料に基づき報告があった。
- (5) 民間等との共同研究の受入について
議長から、配布資料に基づき報告があった。
- (6) 研究所等研究生の受入について
議長から、配布資料に基づき報告があった。

II. 協議事項

- 1. 通研教務委員会の名称について
議長から、前回教授会で承認された通研教務委員会の名称について提案があり、検討の結果、通研学務委員会とすることを承認した。
- 2. 教員の割愛について
議長から、ブレインウェア実験施設新概念 VLSI システム研究室助教に対し、平成24年10月1日付けで群馬工業高等専門学校助教として就任の割愛依頼があった件について説明があり、承認した。
- 3. 平成25年度外国人研究者招へい候補者の推薦について
平成25年度外国人研究者招へい候補者の推薦について、10月末までに庶務係へ申し出るよう説明があった。
なお、客員（准）教授の称号を付与する場合は1か月以上の滞在が必要になる旨付言があった。
- 4. 教員の兼務について
議長から、配布資料に基づき学生実験Aに関する助教の兼務について説明があり、検討の結果、承認した。
- 5. 非常勤研究員の任用について
議長から、配布資料に基づき非常勤研究員の任用（新規）について提案があり、承認した。
- 6. 学部3年生の研究室見学について
通研学務委員会で学部3年生の研究室見学について検討したところ、全ての研究室を見学する現在の方法から、全体説明を行いその後興味のある研究室を選んで見学する方法に変更することが提案され、検討の結果、特に反対意見はなく、今後電気・情報系学部教務委員会へ提案していくこととした。

III. その他

- (1) 仙台フォーラムについて
配布資料に基づき11月9日開催予定の仙台フォーラムについて説明があり、広報への協力依頼があった。
- (2) 通研公開について
10月6日、7日開催予定の通研公開2012について説明があり、パンフレットの原稿作成や工作教室等協力願いたい旨依頼があった。
- (3) 東北大学オープンキャンパスについて
7月30日、31日に開催された東北大学オープンキャンパスについて、4研究室が展示を行ったこ

と、例年以上の入場者数であったこと、会場が2階であり2日目は呼び込みが必要であったこと、準備の人員がより必要であったことが報告され、協力への謝辞があった。

(4) RIEC Award の応募状況について

RIEC Award の応募状況について報告された。なお、広報活動への協力に対し謝辞があった。

(5) RIEC News No.6 について

RIEC News No.6 について説明があり、締め切りまでに原稿を提出願いたい旨依頼があった。

(6) 科研費の申請調査について

科研費の申請調査について協力への謝辞があった。なお、未提出の場合は速やかに提出願いたいとのこと、科研費申請率が評価の対象だがこの指標が適切かどうかとも検証したいとの説明があった。

(7) 通研懇親会について

通研懇親会を開催したい旨提案があり、検討の結果10月9日教授会終了後開催することとし、多数参加願いたい旨依頼があった。

(8) 次回の開催について

平成24年10月9日(火) 14:00から開催することとした。

以上